

リスクマネジメント

リスクマネジメント体制

体制

GRI102-11

- ▶ リスクマネジメントに関するグループポリシー
- ▶ マテリアリティー一覧
- ▶ 統合報告書2020 P69

味の素グループは、ASVを通じた価値創造能力に実質的な影響を及ぼすマテリアリティを毎年見直し、各マテリアリティ項目よりリスクおよび機会を抽出しています。このうち、全社経営レベルのリスクおよび機会については、経営会議の下部機構として設置している経営リスク委員会にてその対応策を策定しています。経営リスク委員会では、気候変動、社会課題、技術革新に関わるものを含め、重大なリスクおよび機会を組織横断的に評価・管理するとともに、危機発生時にはタイムリーかつ適切に対応できる体制を整えています。経営リスク委員会での議論の内容は、年1回、経営会議および取締役会に答申しています。緊急性の高いテーマ等に関しては、個別の検討チームを編成し、方針策定や企画立案を行っています。

各組織レベル、事業レベルのリスクについては、「リスクマネジメントに関するグループポリシー」に基づき、自律的なリスクマネジメントを推進しています。各組織で毎年リスクの項目および重要度を見直し、各リスクの評価を行い、優先順位の高いリスクに関する年度計画を経営リスク委員会に報告する仕組みを構築しています。そして、顕在化した危機については、経営会議の下部機構である企業行動委員会がマニュアル類を整備し、これに則ってグループの各組織が事業継続計画を作成し、危機管理訓練等により準備状況の把握・点検を行っています。

味の素(株)経営会議および取締役会

↑ 答申

経営リスク委員会

委員長：経営企画部担当役員

副委員長：委員長の指名する役員

委員：経営企画部長、グローバル財務部長、法務・コンプライアンス部長、
マニュファクチャリング戦略部長、DX推進部長、
サステナビリティ推進部長

事務局：経営企画部、法務・コンプライアンス部